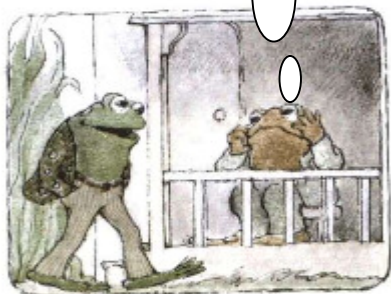
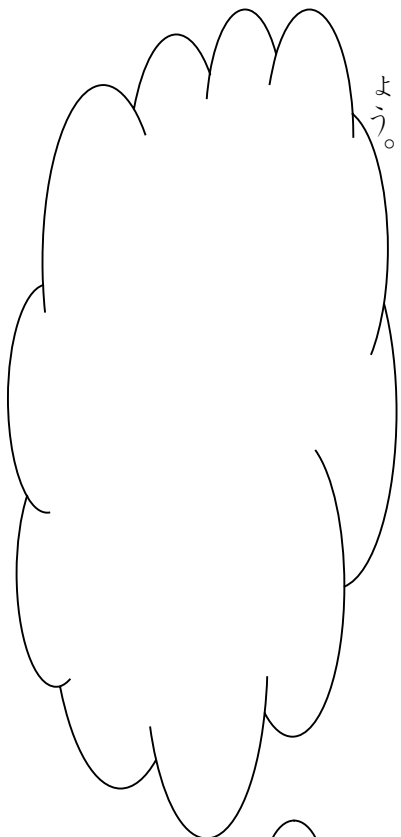


よつすき おもいつかべて よみましよう。

★小学国語 一年下「お手がみ」を読んでもんだいにこたえましよう。

○お話^{はなし}に出てくる登場人物^{どうじょうじんぶつ}・・・がまくん、かえるくん、かたつむりくん

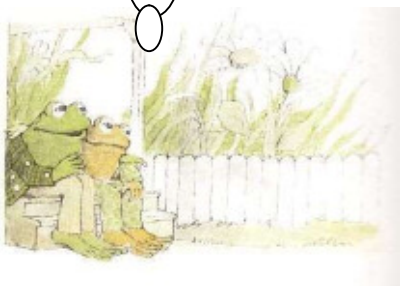
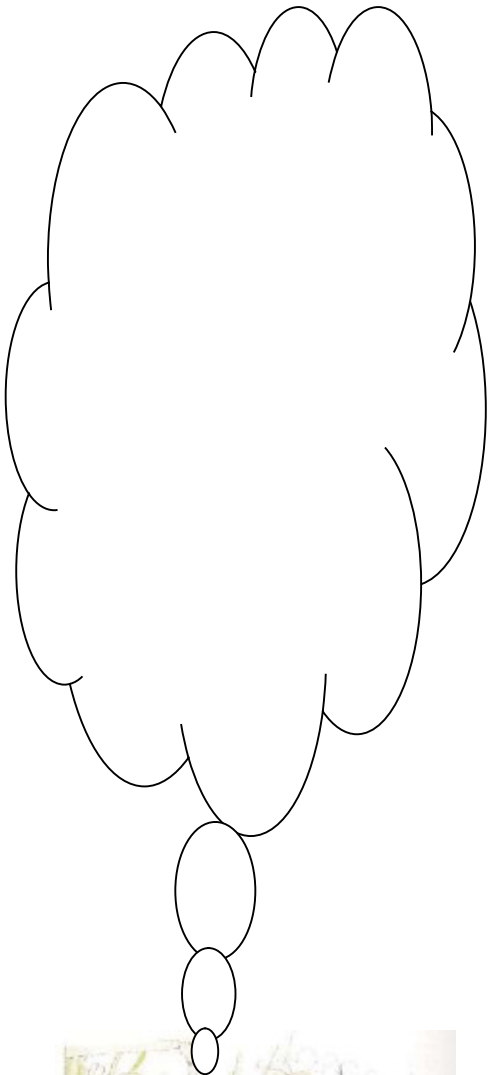
1. がまくんは、かなしそうにしています。なぜですか。がまくんのきもちを書きまし^かよう。



2. かなしそうながまくんをみて、かえるくんがしたことは何^{なん}ですか。



3. 手がみをまっているときのがまくんのきもちを書きまし^かよう。



お話のじゅんじょに気をつけてよみましょう。

★小学国語 二年下「アレクサンダとぜんまいねずみ」をよんでもんだいにこたえましょう。

○お話に出てくる登場人物・・アレクサンダ

とうじょうじんぶつ

ウイリー（ぜんまいねずみ）

とかげ

1. とかげのまほうは、どのようなことでしたか。お話に合うように、つぎの□にことばを入れましょう。

アレクサンダは

をさがして、とかげのところに行った。

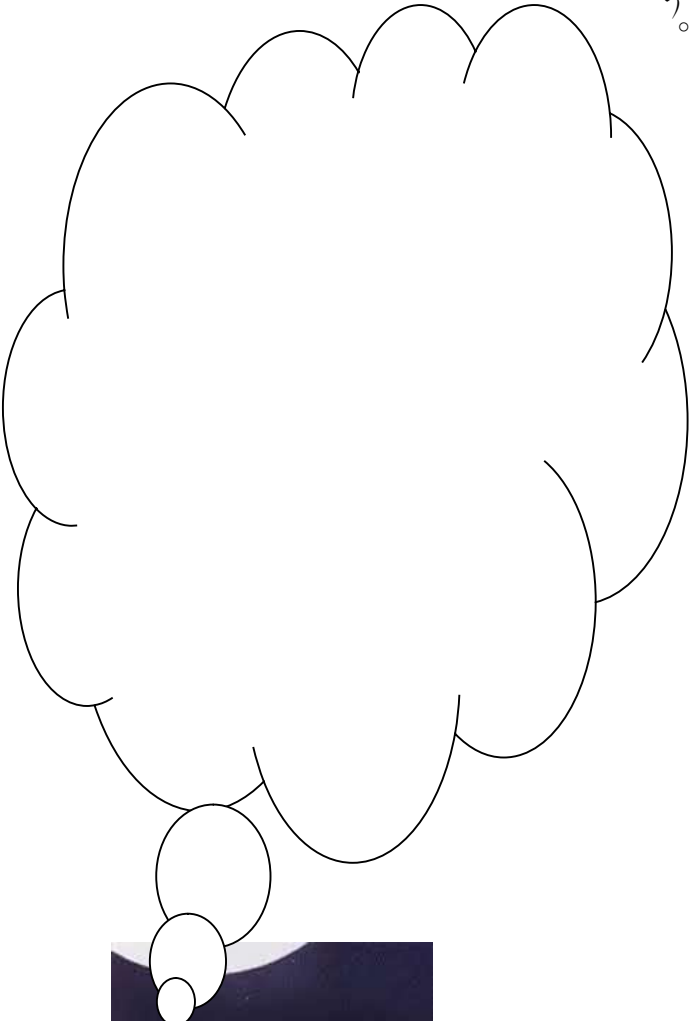
アレクサンダは、とかげに

を

に

かえてほしい、とおねがいました。

2. ふつうのねずみになったウイリーを見たときのアレクサンダの気持ちを書きましよう。



小学校三年生「読む」ワークシート

名前

文章を読んで登場人物の気持ちの変化をよみましょう。

★小学国語 二年下 「おにたのぼうし」を読んで問題に答えましょう。

1. おにたの性格が分かる^{せいかく}ところ^{ところ}に線をひきながら、読みましょう。

2. おにたの気持ちのうつりかわりを読もう。

①女の子の家を見つけ中に入った場面のおにたの気持ち。

気持ちが分かる教科書の言葉

②女の子とお母さんの話を聞いている場面のおにたの気持ち。

③女の子にごちそうを持っていった場面のおにたの気持ち。

④おにたが消えた場面のおにたの気持ち。

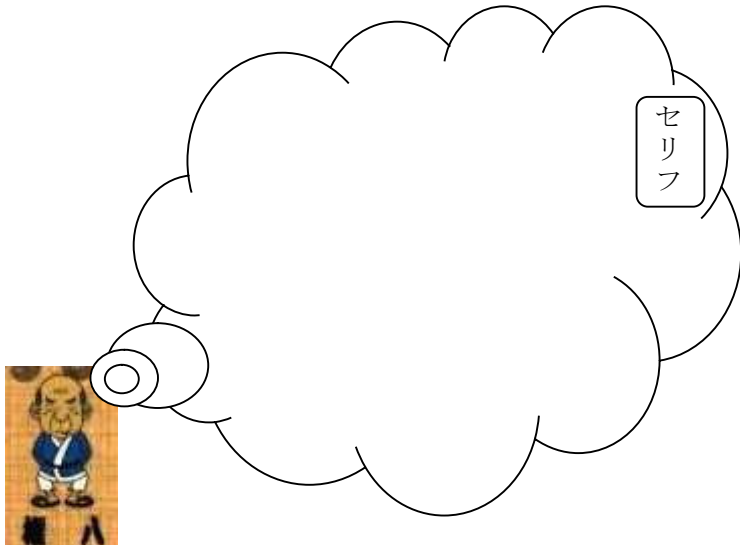
名前

Blank box for writing the student's name.

文章を読んで登場人物の気持ちの変化をよみましょう。

★小学国語 四年下「木竜うるし」を読んで問題に答えましょう。

1. 登場人物の「権八」「権六」になりきって、声に出して読みましょう。
2. 権八の考えや気持ちはずいぶん変わっていきます。それが分かるセリフと変わったと思うわけを書きましょう。



わけ						
----	--	--	--	--	--	--

きやくほんは

きやくほんは、「せりふ」と「ト書き」でできています。

○せりふ・・・役者が、げきの中の登場人物として話す

言葉。

○ト書き・・・げきのきやくほん（台本）で使われる用

語。せりふ以外の登場人物の動きや気持ち、場面の様子や照明・音楽・効果音などを説明します。ト書きによって、場面の様子が具体的になります。

○次の二重線の言葉の意味や使い方を国語辞典で調べましょう。

1. なまけたら承知せんぞ。
2. 上うるしだ。たいしたもんだ。
3. どえらいめにあわずぞ。
4. びっくりしてにげ出すことうけ合い。
5. おめえは気だてのええやつだなあ。

文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめよう。

★小学国語 五年下 「みすゞさがしの旅」を読んで問題に答えましょう。

1. 筆者の矢崎節夫さんは、金子みすゞさんという人と作品にひきつけられ、「みすゞさがし」を始めました。そのきっかけとなった出来事はどのようなことでしたか。

2. みすゞさがしを求める筆者について、あなたはどのように思いますか。あなたの考えをまとめましょう。

